

Rohos 管理ツール

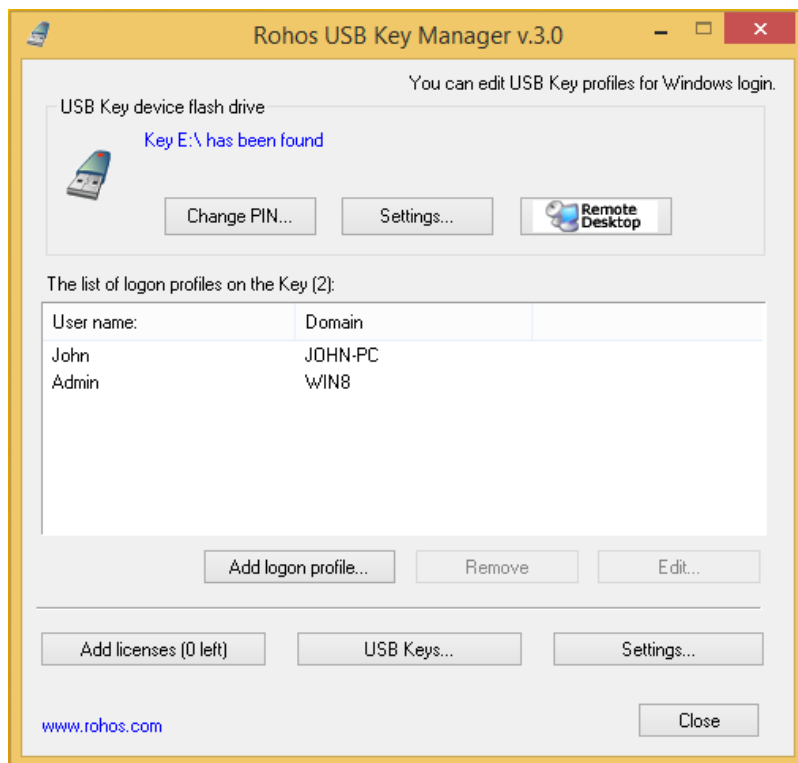


Rohos 管理ツールには、Rohos Key Admin と Rohos 遠隔設定ツールが含まれており、キーの一元管理と設定のコントロールができます。Rohos Logon Key で使用するどんな認証トークンやデバイスにも対応しています。Rohos 管理ツールは、管理者権限を持つワークステーションでの利用が対象となります。

[Download Now](#)

フリーウェア、 2 MB

Rohos USB Key Admin

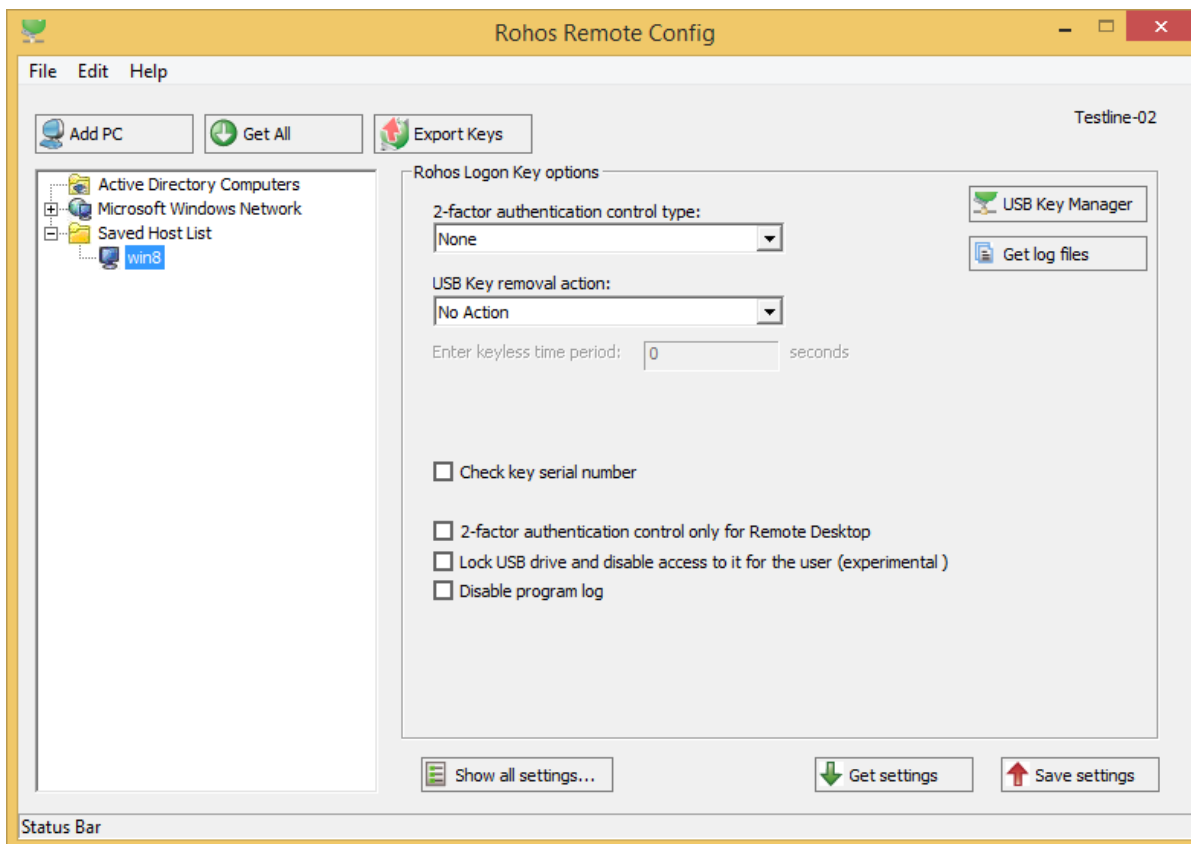


USB キーの作成と管理をまとめて行うことができます。ネットワーク内に10人以上のユーザーがいる場合には、Rohos USB Key Admin 管理ユーティリティを使用して、USB トークンにログオン プロファイルを作成/編集できます。

特長:

- Rohos Logon Key がインストールされているシステムでの Windows ログイン用のキーを設定します。
- ライセンスの自動管理:ライセンス管理を簡単にするために、ライセンスをキーに自動的に書き込まれた後、ライセンスは Rohos Logon Key にコピーされます。
- PIN コード セキュリティー:USBキー保護のためPINコードを設定します。
- ローミング ログオン プロファイル:USB キーにローミング プロファイルを作成して試用留守なら、どのPCにもログインができます。
- コピー/貼り付けの操作:USBキーのログオン プロファイル間でのコピー アンド ペイストができます。
- リモート デスクトップ ログイン (RDP) 用にUSBキーをセットアップします。Rohos リモート ログインの構成要素をUSB内にコピーします。この機能は、ログインを行うコンピューター、OTPトークン(Yubikey、Umikey)、リモート デスクトップ ログイン用のMifareなどにRohosをインストールしたくない場合に使用します。

Rohos 遠隔設定ユーティリティ



このツールは、あなたがRohos Logon Key の設定を遠隔操作のワークステーションで変更することを可能にします。Rohos 遠隔操作ユーティリティ のメイン ウィンドウで可能な操作:

- Rohos Logon Key がインストールされているコンピューターの一覧を作成
- Rohos Logon 設定を遠隔操作のコンピューターで編集
- USB キーを遠隔管理 (RPC 遠隔サービスがクライアントのOPCで有効にされている場合)
- USB キーの一覧をドメイン ワークステーションにエクスポート

システム要件:

- 管理者権限
- Windows Active Directory 接続 (管理者PCとユーザーコンピューターの両方で Windows 7/8 を使用している場合は除く)
- クライアントPCで 遠隔レジストリ サービスが有効にされていること。
- Rohos Logon Key がクライアントPC にインストールされていること。

Rohos Key Admin とRohos 遠隔設定についての [詳細はこちら](#)

[今すぐダウンロードフリーウェア](#)